南山っ子通信

長崎南山小学校
学校生活だより
令和２年９月号
担当〔山田〕
NO.92

家族の時間

昭和３９年の東京オリンピックを契機に日本中にテレビが普及し始めました。よその家に見せてもらいにわざわざ出かけて行かなくても，自分の家で間近にテレビを見られようになった喜びは，今の時代では想像もできないほど大きかったことだろうと思います。

この頃は，どこの家からもテレビの音は聞こえてくるバッテン，祈りの声は聞こえなくなってしもうたバイ。

テレビの普及から数年が経つ頃，浦上や外海地方などの年老いたカトリック信徒からこのような嘆きの声がささやかれ始めました。生活が便利になってくると，大切なものの順番は間違えやすくなるものです。テレビ番組に合わせて祈りの時間をずらしていた家庭もあったでしょうが，家族のみんなが揃って祈るということ自体を次第にしなくなってしまった家庭があったのも事実だろうと思います。

家族の全員が家庭祭壇の前に座り，ロザリオの祈りと晩の祈りを唱えるのが，それまでのカトリック信徒の寝る前の当たり前の風景でした。祈りの先唱をするのは子どもの一人，みんながその後に続くというのが，どこの家でも見られる祈りの形だったように思います。３０分ほどの夜の短い時間，それは，意識はしていなくても家族が一つになる貴重な時間「家族の時間」となっていました。

全員がいつも揃って夕食を囲むのは勿論，親が自分の子どもの頃のことを楽しそうに話して聞かせたり，子どもが親に甘えたり，夕食の準備など何かの作業を一緒にしたりするなど，みんなが同じ方向を向き，同じ時間を共有する「家族の時間」を日常もてているという家庭の割合は，以前と今ではずいぶん違ってきているのではないだろうかと心配します。

先日実施した「ゲームに関するアンケート」の結果でとても気になる点がありました。

・夜家族のみんなが揃うであろう時間帯にゲームに夢中になっている子が多いこと。
・高学年になるにつれてゲームをする時間が長くなっていること。３時間以上の子もいる。
・親の気付かないところで課金して遊んだり，オンラインゲームを楽しんだりしている子がいること。
・ゲームをする上でのルールの認識が親子でずいぶんと違うこと。
（親はルールを意識しているが，子どもはそれほど意識していない。）

オンラインゲームにしてもスマホにしても共通して言えることは，その時間，子どもは，目に見えない閉ざされた世界，親の知らない世界に意識を向けているということです。決して家族と温かい団らんの時を過ごしているわけではないのです。ゲームやスマホに夢中になる子，それらに支配される子は，生活のリズムを崩してしまうばかりでなく，そのために時間やルールを守れず，嘘までつくようになってしまうこともあります。子ども時代のこういった生活が大人になってから歪みとなって，取り返しがつかないことになってしまうということも十分に考えられます。

子どもが「ねえねえ，お母さん，お母さん」「お父さん，あのね」などと言うのは精々小学生のうちまでです。中学生や高校生にもなってくると，親が話しかけたくても煙たがられるのが普通です。

小学生までにしかできない親子の会話，小学生までにしかできない親子の関わり，そういった子どもの心身を健全に育てていくための大切な「家族の時間」を今一度見直してみたいと思います。

ご協力をお願いします！

耐震工事で体育館前の駐車場が使用できないため，朝，自家用車で送って来られる保護者の皆様には，ご迷惑をおかけしています。時間帯を上手に調整するなどご協力をいただいているおかげで，当初心配していたよりは混雑しないですんでいるようです。ありがとうございます。体育館の耐震工事は１１月の半ば頃には終了する予定でいます。引き続き，ご協力をよろしくお願いいたします。

４月の初めに配布した「生活の心得」でもお知らせしていることですが，以下の２点についても，改めて確認をし，ご協力をお願いしたいと思います。

お迎えは速やかに！

お迎えに来られる場合は，お子様の下校時刻やサッカー・コーラスの部活動終了時刻に合わせて来校し，お迎えの後は長い時間駐車することなく，速やかに下校するようにお願いします。お迎えが済んだ後，駐車場付近や教会前広場で遊ぶ児童がいて，「放課後残る人はのびのび教室で過ごす。外では遊ばない。」というルールが徹底されないでいます。混雑や密を避けるためにも「お迎えの駐車は短時間で！」をよろしくお願いいたします。

朝，7:40～8:00！

欠席や遅刻の電話連絡は，決められた時間帯にお願いします。教室朝礼が始まった後，電話連絡が入り，直接担任に伝えたいということで職員が慌ただしく動き回ることがあります。特別な事情がない限り，決められた時間帯内での電話連絡をよろしくお願いいたします。

♧♧ 教室紹介 ♧♧

５年２組　担任　名切　正彦 先生

「なかよく・かしこく・元気よく」が５年２組の学級目標です。人には誰にでも得意なことと苦手なことがあります。運動が得意な子，歌うことが得意な子，絵画，習字，工作，読書など，神様からは，一人ひとり違った能力を与えられています。学級目標には，得意なことにもそうでないことにも全力で取り組んで欲しいという願いが込められています。

とても元気で仲のよい子どもたちは，休み時間などは，男女が入り交じり汗びっしょりになって元気に遊び回っています。また，授業中もハキハキとした大きな声で発表ができるように，工夫しながら暗唱発表会を実施するなどしてがんばっています。

理科の学習では，協力してメダカの飼育・観察に取り組んでいます。４月の初め８匹だったメダカは，今は４０匹以上にも増えています。生命の誕生やつながり・大切さを学びながら来年の５年生に引き継いでもらおうとがんばっているところです。

♪ 平和のたね

きょうもまた　あかるいひかり　このほしを　てらしているよ
かみさまの　あいみたいだね　わけへだてなく　そそいでくる
いつのひか　ぼくたちも　そういうふうに　あいせるように
イエスさまが　のこしてくれた　へいわのたね　へいわのたね　あしもとにそっと
イエスさまが　あたえてくれた　へいわのたね　へいわのたね　まきつづけよう